

と もに学び合う子
 み とめ合う子
 や りぬく子






富谷市立富谷小学校学校便り 令和4年7月11日 第5号

～学校、家庭、地域の連携で、『早寝 早起き 朝ご飯』の推進を～
いきいきとした子供たちの取組②

1 みんなで町探検に出掛けました(2年生)

6月24日(金)に町探検に出掛けました。2年生の子供たちが18のグループに分かれて、1グループ2ヶ所ずつの町探検を行いました。この学びでは、地域の様々な場所を調べたり利用したりする活動を通して、子供自身が「①自分たちの生活は身近な様々な人や場所と関わっていることが分かる」「②身近な地域の場所や人と自分との関わりについて考えることができる」「③地域の人々と適切に接したり、安全に気を付けて生活したりすることができる」ことを行動目標としています。

当日は、地域の12ヶ所のお店や施設を訪問させていただきました。子供たちの様々な質問に対して丁寧に教えていただき誠にありがとうございました。御協力をいただきました皆様に改めて感謝申し上げます。また、当日は多数の保護者ボランティアの方々にも子供たちを見守っていただきました。本当にありがとうございました。



「ギャラリーなごみ」さん 「富谷郵便局」さん 「ブルーベリー生産組合」さん 「いさわ屋」さん 「内ヶ崎酒造」さん



「ヤマザキショップさとうや」さん 「そば処さくら」さん 「わこう床屋」さん 「ハチヤミート」さん 「とみやど」さん

(上記の写真以外にも、内ヶ崎商店さん、富谷中央公民館さんにも御協力いただきました。誠にありがとうございました。)

2 おめでとうございます

令和3年度に開催された大会において優秀な成績を収め、富谷市の生涯スポーツ振興に寄与したとして、2年生の鈴木 應可さんが「富谷市スポーツ功労賞(個人・空手道)」の表彰を受けました。校長室にて授与式を行い、全校のみんなに紹介しました。おめでとうございます。



3 花山合宿(5年生)

6月30日(木)～7月1日(金)に5年生の2学級が花山合宿を行いました。5年生全員が参加することができました。1日目の主な活動は「沢遊び」「キャンドルサービス」、2日目は「焼き板づくり」でした。子供たちは多くの学びを得ました。帰校後の花解団式での、各班長からの発表でその様子が十分伝わってきました。校長先生からは、「この2日間で、何を感じ、自分たちはこれから何をしていかなければならないのかをしっかりと考えることが大切です。この合宿をきっかけに、5年生のみなさんが、学校の顔となる6年生に向かって大きく成長していってくれることを心から願っています。頑張ってください」との励ましの言葉をいただきました。これからの5年生の成長が楽しみです。



4 特別支援学級富谷中学校区交流会(こだま学級・ひばり学級・ふたば学級)

7月4日(月)に体育館において、特別支援学級富谷中学校区交流会が開かれました。当日は、富谷中学校の佐藤広昭校長先生にも御来校いただきました。小学校の子供たちは、中学校のお兄さん、お姉さんを迎えるために、楽しみながら準備を進めてきました。会では、子供たちが主体的に「だるまさんがころんだ、鬼ごっこ、ジェスチャーゲーム」等の活動に取り組みながら互いに親睦を深めることができました。子供たちの確かな成長を感じることができたすばらしい会となりました。



5 富谷小金管バンドの取組

5月8日(月)から富谷小金管バンドの練習が体育館で始まりました。始めに、今後の練習及び新入部員の楽器を決めてから今年度の編成を決めました。今後の練習では、音出しや音階、指番号の確認など、基礎練習を中心に進めていき、昨年度練習していた「Shake it off」と「Dancing Queen」を全員が演奏できるように頑張っていきます。今年度の金管バンドの部員は17名(6年生:7名,5年生:6名,4年生:4名)です。担当職員は「高橋徹先生(主任),伊藤佑佳先生(副主任),河本真紀先生,伊藤 詩織先生」の4名です。よろしくお願いいたします。

また、今年度からは「富谷エコーズ」さんから貴重な指導の機会もいただいています。今年の2月から入会した新メンバーも、5・6年生の先輩たちが一緒に活動する中で教え合っています。新たなメンバーでお互い支え合いながら富谷小学校金管バンドの活動に熱心に取り組んでいます。活動に興味のある方は、担当までお知らせください。



6 あいさつ名人(全学年)

児童会が主体となって、全学年で「あいさつ名人」運動を展開しています。これは、校長先生のお話にあった「学校ルール4つの当たり前」の1つである「自分からあいさつをする」を受けて、子供たちが考えて取組を始めたものです。東・西児童昇降口前には、「あいさつ名人の木」が2つ掲示してあります。

子供たちは、朝に登校すると、あいさつがすばしかった友達の名前を桃色の用紙に記入します。最近特に、あいさつ名人の木に各自貼っている積極的な姿が見られます。現在、既に117名のあいさつ名人が誕生しています。これからも、富谷小学校に「あいさつの花」が咲きほこることを期待しています。



7 富谷小ユネスコスクール・SDGsの取組

7月4日(月)に全校集会(リモート)にて、全校児童に向けて、担当の工藤主幹より「富谷小ユネスコスクール・SDGsの取組」と「学年ごとの取組」についてお話がありました。概要は、次のとおりです。

富谷小学校では、平成30年度より「ユネスコスクール」に加入しています。「ユネスコスクール」とは、学校現場で「SDGs」を進んで行い、地球環境の維持に貢献して行く学校(Education for Sustainable Development)のことです。

富谷小学校では、「act local think globally」というキーワードのもと、身近な所から何かを始めることで、「SDGs」に迫っていきます。

富谷小学校区は、「自然環境」、「歴史遺産」、「文化遺産」に恵まれています。具体的には、生活科や総合的な学習の時間に、地域素材を生かし、地域の皆様の協力を得ながら学習を展開していくことで、「ESD・ユネスコ教育」を推進しています。特に、総合的な学習の時間では、「ふるさと富谷」をテーマに掲げ、人・社会・自然との触れ合いを通して、「ふるさと富谷」をよりよく創造していくことを目指しています。

まさに、日常の授業を通して、「SDGs」に迫ってまいります。



今後も一人一人が、「富谷小のユネスコスクール・SDGsの取組」をよく理解をした上で、積極的な活動を展開し、発信を重ねていきたいと思っております。なお、各学年の取組は、別紙の「ユネスコスクール便り」を御参照ください。